

令和8年度 臨床研修看護師 年間教育計画

	令和8年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和9年1月	2月	3月
行事	□ローテーション①		□夜勤開始		□ローテーション② □救急部門研修 □外来部門研修 □指導ナースとの意見交換会			□ローテーション③				□フリー研修
赤十字講習	□救護員としての赤十字看護師養成研修(年間通じて) □令和8年度救護班要員研修会 □赤十字健康生活支援講習	□トリアージ研修 □災害看護研修	□災害救護訓練 □赤十字救急法	□救護班引継見学			□救護班引継見学		□救護班引継見学		□救護班引継見学 □赤十字幼児安全法	
集合研修	□新規採用者合同研修(別紙) □看護部の組織・看護体制・教育体制・職場の規律・委員会・チーム医療等について 臨床研修看護師研修の概要 □研修ファイルの説明 □赤十字について □社会人基礎力 □接遇研修 ■医療安全①② ■メンバーシップ ■診療録の取り扱い □看護記録 □看護必要度 □看護支援システムの概要 □電子パスの概要 □情報収集の仕方 □薬剤の取り扱い <技術演習> □注射・採血 □吸引・ネブライザー・酸素吸入・パルスオキシメーター □浣腸 □尿道留置カテーテル挿入・導尿 □EPH HNライン操作研修 □輸液ポンプ・シリンジポンプの操作練習 □観察シミュレーション	□1ヶ月後フォローアップ研修 □看護技術シミュレーション(2回) ■看護過程 □感染対策の実際 ◆■フィジカルアセスメント I □高齢者看護 □認知症看護 □夜間勤務と看護 □夜間救急体制 □放射線の基本 DVD研修(MRIについて) □DVD研修(看護補助者との協働について) □メンタルヘルス □技術評価	□2ヶ月後フォローアップ研修 ◆スキンケア □糖尿病看護 □心不全看護 □緩和ケア □心電図モニターの見方 □技術評価	□3ヶ月後フォローアップ研修 ■救急看護 ◆人工呼吸器の管理とケア ◆褥瘡予防ケア □オリエンテーション(手術室・透析室・入退院支援室・内視鏡室) □ICTの活動について □食事提供のルール □技術評価	□4ヶ月後フォローアップ研修 ◆創傷管理ケア □脳卒中リハビリテーション看護 □輸血の取り扱い(技術演習含む) □抗がん薬の取り扱い □技術評価	□5ヶ月後フォローアップ研修 ■医療安全③ □家族看護 □精神看護 □CAPD勉強会 □小児救急看護 □技術評価	□院外研修	□6ヶ月後フォローアップ研修 ■グローバルヘルス I ■赤十字と看護倫理 I □看取りについて(死後の処置含む) □摂食・嚥下障害看護 □二次救命処置 □技術評価		■医療安全④ □ハイリスク薬剤について(血液製剤) □ハイリスク薬剤について(造影剤) □技術評価	□ハイリスク薬剤について(抗がん薬) □技術評価(最終)	□1年の振り返り研修
研修レポート(必須)	○1年間の目標 ○赤十字について	○救急カートと除細動について	○災害救護演習に参加して	○事例検討会 ○病棟研修を終えて	○救命救急病棟・ER研修を終えて		○事例検討会 ○病棟研修を終えて ○院外研修を終えて	○災害看護について		○事例検討会 ○病棟研修を終えて		○今後の目標と課題
研修レポート(自主)	□救護班要員研修会に参加して	○疾患と看護			○ICU・手術室研修を終えて							
備考	□採血・注射・内服は、シミュレーション終了後より指導のもとに実施 □ME機器はシミュレーション終了後に指導のもとに実施 □剖検1例以上、死後の処置は2例以上経験(目標)	□経口薬投与 □採血 □点滴静脈注射 □浣腸 □輸液ポンプ・シリンジポンプ □気管・口腔・鼻腔吸引 □尿道留置カテーテル挿入・導尿 □筋肉・皮下注射 □胃管挿入 □経管栄養 □輸血・麻薬・抗がん薬は見学			★就職希望調査	★採用面接試験 ★中間アンケート			★勤務配置希望調査		★最終アンケート	★修了式 ★令和9年度11月に徳島赤十字病院キャリア開発ラダー実践者ラダーI申請予定

\*研修予定は都合により変更になる場合があります ■徳島赤十字病院キャリア開発ラダー実践者ラダーIと連動している研修 ◆令和8年度新人看護師公開研修の研修 \*定期的に意見交換会を設定します

\*他に、看護部教育委員会主催研修や院内教育研修課主催の研修は、希望するもの全て受講可 \*院外の研修(看護協会等)も、自由に参加可